科目分類	看護専門科目　統合看護			開講時期	4 年	前期
科目名	看護マネジメント実習					
選択/必修	必修	単位数（時間数）	2 単位	90 時間	授業形態	実習
担当教員	道重文子・伊部亜希・林　愛乃・石田瑠美					
メールアドレス	f-michishige@tsuruga-nu.ac.jp(道重) a-ibe@tsuruga-nu.ac.jp(伊部) a-hayashi@tsuruga-nu.ac.jp(林) r-ishida@tsuruga-nu.ac.jp(石田)			オフィスアワー	実習中	

授業目的	医療分野における看護マネジメントについての理解を深め、組織の一員として必要なマネジメントと臨床判断の基礎能力を養う。
授業概要	実習目的を達成するため、実習計画の立案、臨地実習、教育経験の 3 部で構成している。 1） 実施施設の概要，看護部の目標、人材育成、継続教育、安全対策などについての説明と病棟オリエンテーションを受け、実習病棟のメンバーと看護サービスマネジメントや看護ケアマネジメントに関する実習内容について立案する。 2） グループで立案した計画に基づき実習病棟で、5 日間実践する。 3） 基礎看護学実習Ⅱで使用する実習施設のオリエンテーションの指導案を作成し､2 年生に基礎看護学実習Ⅱの実習施設のオリエンテーションを実施し、指導内容や方法についてデブリーフィングを行う。
授業計画	実習施設：福井赤十字病院 福井県済生会病院 実習方法：詳細は実習要項参照
教材 参考文献等	看護マネジメント実習要綱 看護マネジメント論で使用した書籍・資料
成績評価 基準・方法	実習目的の達成度、実習への取り組む姿勢や態度から総合的に評価する。
履修要件	看護マネジメント論を履修していること。

留意事項 その他	臨地実習は、担当患者の看護過程の展開を行う実習ではありません。臨床指導者が担当する患者、グループメンバーが担当する患者を含め、複数患者のケアをチームで行っていくなかで、担当 Ns が行っている臨床判断過程の学びを基盤にして、担当患者についての臨床判断をおこないケアに参加します。
実務経験のある 教員の教育方法	看護師としての医療組織内での臨床経験を活かして、安全で効率的な看護を提供するために必要な看護サービスマネジメントを看護チーム内で実践するための実習指導を行う。